

平成 25 年 9 月 3 日 00134 号

編集者:佐藤 寿 春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】グラジオラスが咲いています！

グラジオラスの花言葉は「たゆまぬ努力」「ひたむきな愛」「思い出」「努力」「勝利」で、11月10日と26日の誕生花です。南アフリカのケープ地方が原産で、名前の由来は、尖った葉を剣に見立ててラテン語の「剣」を意味する言葉「グラディウス」から転じたとされています。人との関わりは古く、ヨーロッパでは古代ギリシャ時代に球茎を穀物の粉と混ぜて焼いたものを食用にしていたという記録が残っています。中世には兵士たちのお守りとして用いられていました。明治時代に日本に輸入され、和名は「トウショウブ(唐菖蒲)」「オランダショウブ(阿蘭陀菖蒲)」といひます。



【特集】 佐藤芳玄先生に北見市武道館の完成をお知らせしたい!③ 平成 18 年 9 月 6 日没

平成 16 年 10 月 9 日(土)北見市民会館で開催された、第 9 回北見市総合武道祭「巻藁射礼」の佐藤芳玄先生の従容典雅(しょうよう てんが)な演武に誰もが魅了される中、先生の演武は粛々で行われました。

日本における武道と伝統文化を考えると、佐藤芳玄先生のように、いつも自然体で、謙虚さの中に信義と品格のある先生の生き方そのものが日本の伝統文化として継承すべき事と思えてなりません。体協の宮井輝男先生はこうしたことを全て知っておられたため「いい人に副会長になってもらったね～良かったね



～」と喜んでくれたのだと思います。その宮井先生も平成 12 年 6 月 1 日 71 歳で他界されました。宮井先生の言われたとおり、その後も公私共に力になってくれました。来月の 19 日(土)には北見市武道館が開館いたします。佐藤先生の「無言の教え」を胸に、新設の武道館で武道の心と技を伝えていくことが残された者の使命と考えるところです。武道館完成を迎えるにあたり、一番に佐藤先生にお知らせし、心よりお礼を申し上げたいと思います。

9 月 6 日は佐藤芳玄先生の祥月命日です。

北見市武道館の完成を謹んでご報告し感謝を申し上げます。 合掌

連載 中国「老子」の思想

十八章 「大道廃(すた)れて仁義あり」

仁義仁義と人が騒ぎたてるのは、無為自然の大道が無視され、作為が世を支配するようになってからだ。

大きな虚偽が生まれたのは、知の限界が忘れられ、人間のさかしらがのさばりだしてからだ。

孝や慈という徳目が説かれだしたのは、自然の情愛が失われてからだ。

忠臣なるものが現れたのは、無為の政治がうち捨てられて、国家が乱れはじめてからだ。

原文:大道廢、有仁義。智恵出、有大偽。六親不和、有孝慈。國家昏亂、有忠臣。十九章に続く